



2007～2008年度
国際ロータリーのテーマ
RCは分かちあいの心
2007～2008年度
ウィルフレッド J. ウィルキンソン

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：岩本 成郎
幹事：西本 哲
クラブ広報委員長：亀井 直人
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1342回例会

2007年11月8日(木) 曇 第18回

～R財団月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

司会：馬場将嘉会場委員
斉唱：「我等の生業」
ゲスト：2007～2008年度RI第2760地区国際奉仕委員
黒田勝基さん

会長挨拶

岩本成郎会長

皆さんこんにちは。
11月5日、6日、7日と延平RCへ訪問し平成20年3月に行われる31周年式典と姉妹提携調印式についての打ち合わせをしてきました。



当クラブと台北延平RCは1987年2月11日に姉妹提携を結び、2008年3月は第7回目の更新調印式となります。3年前大島会長の期に当クラブ25周年式典の際当日第6回目の姉妹提携調印式が行われました。延平RCの31周年式典行事と第7回の調印式が2008年3月15日(土)と決まりましたので、姉妹提携調印式は台湾で行います。

さて、打ち合わせに訪問いたしましたメンバーは西本さん、高須さん、平野さん(国際奉仕委員長)、市岡さんと私の5名です。私たちは通常通りの予定で空港に着き、歩き始めて間もなく白の上着に黒いズボン、帽子をかぶった税関が2名と背広姿の人が1名計3名がプラカードを持ち迎えておられ、さっそく歓迎の挨拶。突然の事で一同恐縮しました。税関3人に付き添われ、別ルートより案内されフリーパスの状態。出口にさしかかったところで圓山大飯店(グランドホテル)社長、国際委員長をつとめるY.Yさんが大きく手を振り延平RCの人達と歓迎挨拶。車2大に分乗し圓山大飯店へと向かいました。車中Y.Yさんと歓談しているうち圓山大飯店に到着。車を降り入り口に目を向けると、まさに驚きの演出。正面入り口から一列に並んでの出迎え、そして花束贈呈と同時に大きな拍手で迎えられ・・・どうなったんだろう?誠に恐縮の至り、カメラのフラッシュを浴び、初めての経験でした。西本さんや高須さんの皆さんは少し先に着き、私がさぞ驚くだろうと楽しみに見ていたとは後での話。

11月6日の例会はヒルトンホテルで行われますのでY.Yさんの車で送っていただきました。例会での進行が進み、瑞穂RC会長挨拶となりました。通訳はY.Yさんがつとめ、幹事さんより私たち一行の訪問歓迎の意が伝えられました。例会会場でのピアノ演奏は日本の童謡を始め日本の曲を中心に演じられ、やすらぎのひと時を感じました。全員で瀬戸の花嫁と旅愁の合唱が始まり、一番は日本語、二番は台湾語、色々気配りをいただき厚く御礼申し上げます。

例会終了後、訪問目的の調印式並びに31周年式典等の内容についての打ち合わせ会議となり、次のような取り決めがありました。延平RC31周年チャーター式典は2008年3月15日(土)、会場は国賓大飯店(アンパサダー)2F会場、18時開始の予定となり、瑞穂RCからの参加内容は2008年1月迄に報告、その他詳細についてはこれからの打ち合わせとしました。延平RCからは昨年30周年記念には43名の多数参加に改めて御礼の言葉がありました。尚、次回31周年記念式典には50名位を望んでいるとの事でした。

出席報告

梅田朋嗣出席委員

会員72名 出席52名 (出席計算人数51名)

出席率82.54%

11月 1日は補填により 94%

幹事報告

西本 哲幹事

- ・本日例会終了後、推薦委員会を開催します。6階「けやきの間」にて13時35分からです。
- ・次週11月15日(木)ボージョーレー・ヌーボーを楽しむ会です。18時から「レストラン エスト」にて行います。出席される方はよろしくをお願いします。
- ・12月13日1347回例会の時間変更並びに内容の説明書がメールBOXに入っております。よろしくをお願いします。
- ・事務局の前田さんの後任に11月2日より勤務して頂いております澤田百合子さんをご紹介します。

臨時例会変更のお知らせ

名古屋			12/11(火)
名古屋南		11/28(水)※	12/12(水)
名古屋北	11/23(金)※		
名古屋東	11/19(月)※		12/10(月)
名古屋守山	11/21(水)		12/12(水)
名古屋東南	11/21(水)	11/28(水)	
名古屋中			12/10(月)
名古屋和合			12/5(水)
名古屋名北			12/12(水)
名古屋千種			12/11(火)
名古屋名東	11/20(火)		
名古屋栄	11/19(月)◆		12/10(月)◆
名古屋錦			12/11(火)※
名古屋清須	11/20(火)		
名古屋東山			12/13(木)
名古屋葵		11/29(木)※	
名古屋空港			12/10(月)
名古屋城北		11/27(火)	

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00～18:00となります。
◇はサイン受付が17:30～18:30となります。

ニコボックス

梅田朋嗣ニコボックス委員

- ・11月12日は私の誕生日です。 **宮崎 信次さん**
- ・11月3日は妻の誕生日でした。きれいな花をありがとうございました。 **亀井 直人さん**
- ・今月は家内の誕生日です。お花を有難うございました。 **宗宮 信賢さん**
- ・11月4日は妻の誕生日でした。お花を頂きすこく喜んでいました。11月5日～7日は台北延平RCを訪問し例会にも出席して来ました。接待はサプライズの連続で大変参考になり感激しました。 **市岡 正蔵さん**
- ・1)先日娘が結婚式を挙げました。父親として複雑な心境です。
2)11月12日は「皮膚の日」です。 **田中 隆義さん**
- ・延平RCへ行ってきました。調印式の打ち合わせです。あまりの大歓迎に一同おどろきました。 **岩本 成郎さん**

- ・ドラゴンズ日本一おめでとう。今年も本多さんにはチケットを頂きありがとうございました。 **増田 盛英さん**
- ・今日の卓話は高浜RCの黒田勝基さんにお願しました。内容は「2760地区青少年交換活動について」です。よろしくお願い致します。 **伊藤 豪さん**
- ・先日は守谷さんご夫妻お祝いの会お世話になりありがとうございました。11月29日は二男の誕生日です。 **稲葉 徹さん**
- ・欠席が多くて申し訳ありません。 **小串 和夫さん**
- バッジ忘れてニコボックス **長坂 邦雄さん**

委員会報告

親睦活動委員会:長坂邦雄さん

メールボックスにクリスマス家族会のご案内が入っています。12月6日ヒルトンで行われます。楽しい家族会にしたいと思いますので、皆様方多数のご参加をお待ちしております。よろしくお願い致します。

国際奉仕委員会:平野好道さん

先日、会長、幹事、高須さん、市岡さんと私で、台湾に行つて参りました。3月15日から17日までの日程で台湾を訪問して、姉妹提携の調印式を行いたいと思いますのでぜひ多数のご参加をお願いします。

お知らせ:田中政雄さん

アイスホッケーの日本リーグ・アジアリーグが12月19日に王子製紙VS日本製紙で行われます。ロータリーの席が24席用意しております。よろしかったらお申込ください。

新事務局員 澤田百合子さん挨拶



11月2日より事務局の方でお世話になることになりました。澤田百合子と申します。お仕事の方を早く覚えて皆さんのお役に立ちたいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

卓話 2007~2008年度RI第2760地区国際奉仕委員 黒田勝基さん

第2760地区青少年交換活動について



私は高浜RC所属で現在地区の国際奉仕委員と危機管理委員を仰せつかっています。先ず、我々青少年交換委員会の歴史をお話します。1905年シカゴでロータリーが発足して、1929年という早い段階から青少年の活動ということでロータリーは展開しており、アメリカとコペンハーゲンの間で青少年交換がなされたそうです。アメリカとコペンハーゲンのロータリアンが子供をお互いの家に1年間派遣しようというところから発展しています。数あるロータリープログラムの中で皆様のご子息や関係者の方が参加できる唯一のプログラムがこの青少年交換です。日本の青少年交換の歴史は1961年九州の久留米市久留米RCとオーストラリアで開始されました。愛知県では1968年に長野と愛知県の連合地区である260地区からアメリカと実施をしています。現在我々2760地区では13カ国と交換をしています。英語圏・ヨーロッパ・南米・アジアといった方々と一年間の長期交換をしています。一年間の長期留学の実績人数は全世界では7,000名と言われているのですが、03年には92カ国で1年間8,794名でした。2760地区では1968年から派遣が362名、受入れが357名です。81ロータリー中19クラブが未経験です。日本全国34地区の集計は一年間で40カ国280~360くらいの交換で、人数は倍の700名くらいの交換になるので世界の10%くらいの実績があることとなります。瑞穂RCさんでは現在3名の派遣と3名の受入れをいただいています。1991/92年が浅井さんという方です。1997/98年が澤木さん、2004/05が鈴木さん、受入れ学生に関してはアメリカからステイブンくんが来日をしています。81クラブ中瑞穂RCは20位の実

績を示しています。これからもさらに青少年交換に関してご協力とご参加を頂きたいです。

少し仕組みの説明をします。まず第一にRCとRCが交換をするのが基本です。本来ならロータリアン同士がお互いに知り合いの安心感の中で始まった交換ですので、全てロータリーが保証するプログラムです。交換プログラムですので、3名派遣ならば3名の受入れということをご了承ください。スケジュール的にはだいたい5月から、今年は5月6日に地区協議会があり、この中で翌々年度の派遣の募集をします。8月に選考試験があります。この青少年交換の前提は高校生が対象で、まだまだ子供っぽい学生が多いです。そのために日本の文化・歴史・経済・ロータリーの仕組み・留学における注意点等々を1年かけてオリエンテーションをします。3月に春派遣、8月に夏派遣ということで実際に一年間留学します。さらに帰ってきてから一年間は地区大会やオリエンテーションのサポートをしてもらいます。選考してから三年後までお付き合いを願っています。

派遣の条件ですが、ロータリーの家族の方が参加できる唯一のプログラムになっています。もちろんロータリアンでない方も参加されます。16歳以上18歳未満の高校生を対象としおり、一年間の長期留学あります。費用に関しては全てロータリーが負担をします。皆様方から年間をいただいております。その中でホストファミリーの賄いや学校関係の費用の捻出をしています。実際に留学する学生には往復の航空運賃と現地でのお小遣いのみ負担していただいています。さらに学生に対して約一万円程度のお小遣いを支給しています。ホストファミリーは3・4カ所が理想です。それから国際親善大使として派遣するのでそのためのオリエンテーションを行っています。色々な留学システムがありますが、ロータリーが保証する安全で最も安い留学システムであろうと思います。受入れに関しては交換なので、瑞穂RCが派遣をするという前提ですと受入れの義務が発生します。時期は1月・3月・8月とそれぞれ派遣の時期と合わせて来日します。受入れクラブの費用は、1クラブ年間30万~70万円くらい負担していただいております。受入れに関して国際ルールとして 1.DRY 2.DRINK 3.DRUG 4.DATEと「4Dルール」があります。来日する子は16歳から18歳ですのでアルコールの出る例会などでの、飲酒やお酌の強要などを気をつけてください。ホストファミリー・学校などに対してのルールもあります。外国の子供たちは「Yes」「No」をハッキリ言いますので、我々も曖昧な表現ではなくハッキリと対応しようということです。

青少年交換委員会が抱えている問題ですが、これは全世界共通の問題でもあります。一つはスポンサーRCの不足で、受入れられないRCが増えています。我々が考えている対策は、一つのRCだけではなくて近辺のRC数カ所ですべての学生の面倒を見るという方法です。二つ目にホストRCの不足で、その理由に同年代の学生が少なく、お年寄りしか家庭にいないという理由が多々あります。最近の傾向で危機管理の問題があります。いずれにしても青少年の交換はとても素晴らしいものです。それを実感していただくためには8月に行われます帰国報告会を聞くと感動されると思います。

4つのテストのセイラさんや浜会長が「全世界の全部の高校生がこの青少年交換プログラムに参加すれば全ての世の中の争いはなくなる」とうたっています。ぜひこの青少年交換の素晴らしさを体験していただいて賛同していただきたいと思います。そのために地区の委員会として全面的にバックアップ致しますし、問題点を解消する為に皆さんと一緒にお話をしたいと思います。色んな意味でご協力よろしくお願いします。

今週卓話

11月15日(木)

卓話講師:パイの美 オーナーシェフ
落合良平さん

テ - マ:「フレンチシェフのこぼれ話」

次週卓話

11月22日(木)

卓話講師:社団法人 中部経済連合会 専務理事
山内拓男さん

テ - マ:「中部地域が当面する課題」